

大塚国際美術館でめぐる

世界遺産の旅



大塚国際美術館
OTSUKA MUSEUM OF ART

大塚国際美術館でめぐる

世界遺産の旅

大塚国際美術館の約1000点の作品には、世界遺産に登録されている地域の作品がたくさんあります。陶板で原寸大に再現された展示は迫力満点！さあ、美術館で世界遺産めぐりの旅へ！

04 | B3階

No.9

貝殻のヴィーナス

1997年登録/イタリア

ポンペイ、エルコラーノ及びトッレ・アヌツィアータの遺跡地域

ポンペイにある「貝殻のヴィーナスの家」の南壁を装飾する壁画です。ヴィーナスはここでは植物の豊穡と美しさを司る庭園の守護神として描かれています。当館では現地さながら屋外に展示しています。



08 | B2階

No.346

最後の晩餐 (修復前と修復後)

1980年登録/イタリア

レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」があるサンタ・マリア・デッレ・グラツィエ教会とドメニコ会修道院

画面中央のイエスのこめかみには、一点透視図法の消失点があり、すべての動きがイエスを中心に構成されていることが分かります。

約20年の歳月を要した修復の成果を見比べてみよう。



01 | B3階

No.1

システーナ礼拝堂 天井画および壁画

1984年登録/ヴァチカン

ヴァチカンは国土全域が世界遺産として登録されています。

その中にあるシステーナ礼拝堂はミケランジェロが描いた壮大な作品があることで有名です。このサイズ、原寸大です。



05 | B3階

No.8

鳥占い師の墓

2004年登録/イタリア

チェルヴェテリとタルクィニアのエトルリア古代都市群

イタリア北部のタルクィニアには6000もの墳墓があります。特にこの場所は壁面と天井に彩色の見事な装飾が施され、保存状態もよく、確かな力量を備えた画家の制作例としてエトルリア絵画を代表するひとつです。



09 | B1階

オルセー美術館の 所蔵作品

1991年登録/フランス パリのセーヌ河岸

印象派をはじめとする近代作品が多く所蔵されていることで知られるオルセー美術館。

モネ「睡蓮」、ルノワール「ピアノに向かう娘たち」など美術書や教科書

で一度はみたことがあるような作品を、当館の近代フロアでは95点ご覧いただけます。

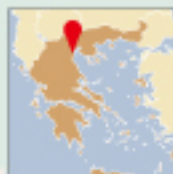


02 | B3階 No.138

聖ニコラオス・ オルファノス聖堂

1988年登録/ギリシア
テサロニキの初期キリスト教とビザンチン様式の建物群

壁面の剥落やひび割れも
現地と同じように再現。
聖堂の背景色は聖母マリア
のシンボルカラーである
青で統一されており、中央
奥には聖母の姿も描か
れています。



03 | B3階 No.7

秘儀の間

1997年登録/イタリア
ポンペイ、エルコラーノ及びトッレ・アヌツィアータの遺跡地域

紀元79年のヴェスビオ
山噴火により繁栄して
いたポンペイやエルコ
ラーノ周辺の豊かな都
市は廃墟と化しましたが、
鮮やかな「ポンペイ
赤」によって、特に有名なこの場所は、
1909年春に発掘され
当時の姿を今に残しています。



06 | B3階 No.17

スクロヴェーニ礼拝堂壁画

2021年登録/イタリア
パドヴァの14世紀フレスコ作品群

当時裕福な商人であった
エンリコ・スクロヴェーニ
によって建てられた礼拝
堂で、完成後、堂内の壁
面装飾をジョットが手が
けました。聖母の生涯、
キリストの生涯など、絵
画で聖書の世界を読み解
くことができます。



07 | B3階 No.152

聖テオドール聖堂

1985年登録/トルコ
ギョレメ国立公園とカッパドキアの岩窟群

かつては360を数えた
洞窟教会や修道院は
現在30ほどが残るだけ
となりましたが、鮮やか
な色彩で彩られたこの
聖堂の壁画は、当時の
キリスト教文化の一端を
現在に伝えています。

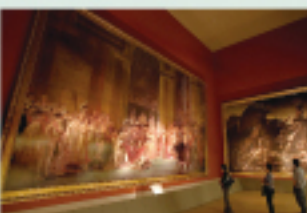


10 | B1階 No.736

皇帝ナポレオンI世と 皇后ジョゼフィーヌの戴冠

1991年登録/フランス パリのセーヌ河岸

フランスの画家ダヴィッド
によって制作されたこの
作品は、1804年12月2日
にパリのノートル=ダム
寺院で行われた式典の
様子です。
縦6m×横10mほどもある大作の出来栄に、
ナポレオンI世もいたく満足したそう。
画面中央奥にはスケッチ
ブックとペンを持つ画家自身の姿も。
ルーヴル美術館でもひととき大きな作品です。

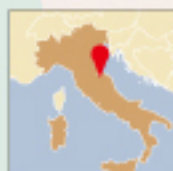


11 | 1階 No.966

ストゥディオオーロ

1998年登録/イタリア
ウルビーノ歴史地区

ルネサンス期の英邁な傭兵隊長
フェデリーコ・ダ・モンテフェルトロ
は芸術にも造詣が深く、彼の治世
下にあったウルビーノでは豊かな
ルネサンス文化が開花しました。
このストゥディオオーロ(小書斎)
は、四方すべてに寄木細工で本
や楽器などが表現されており、その
細やかさに驚きます。現地さながら
の迫力を感じられる展示のひとつ
です。



大塚国際美術館の絵画を通して 世界遺産をめぐるしてみませんか？



10

皇帝ナポレオン1世と
皇后ジョゼフィーヌの戴冠



11

スタジオオーロ



2階

1階

B1階



09

オルセー美術館の所蔵作品



04

貝殻のヴィーナス



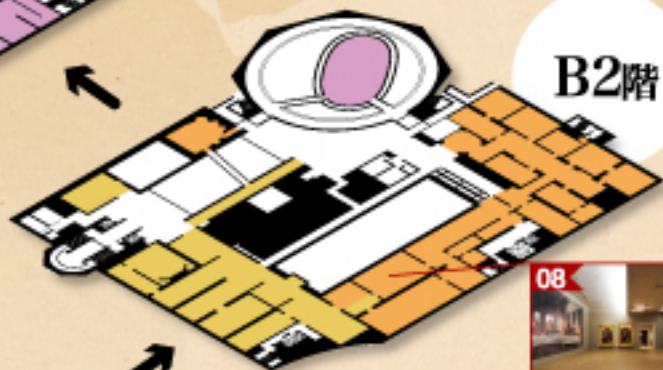
05

鳥占い師の墓



03

秘儀の団



B2階



08

最後の晩餐(修復前と修復後)



06

スタロヴェーニ礼拝堂



07

聖テオドール聖堂

B3階

スタート



01

システイーナ礼拝堂
天井画および壁画



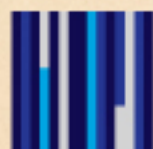
02

聖ニコラオス・オルファノス聖堂

作品を時代やテーマに分けて展示しています。
時代ごとに絵画の特徴を比べられ
美術の歴史がよくわかる展示方法です。

- | | |
|-------|-------|
| 古代 | 近代 |
| 中世 | 現代 |
| ルネサンス | テーマ展示 |
| バロック | |

正面玄関



大塚国際美術館
OTSUKA MUSEUM OF ART



<https://www.o-museum.or.jp>

〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内 TEL 088-687-3737